

* 竹田市感染症情報(竹田市独自集計) *

令和8年第37週 (9月7日～9月13日)



インフルエンザは大分県で流行期に入りました

今週の竹田市調査医療機関からの報告数は5人となりました。すべてインフルエンザA型です。大分県全体でも定点あたり3.78人と、先週の1.33人と比較して増加しました。特に、別府市や臼杵市、大分市での報告が多くなっている状況です。大分県では、第36週に定点あたり1.33人となり、流行期入りの目安となる1.0人を超えました。

新型コロナウイルス感染症について

今週の報告数は4人となり、先週よりも増加しています。大分県全体では、定点あたり0.62人と先週からわずかに減少しました。インフルエンザとの同時流行の可能性も示唆されるため、基本の感染対策をしっかり行いましょう。

インフルエンザも新型コロナウイルス感染症も基本の感染対策は同じです。しっかり取り組みましょう。

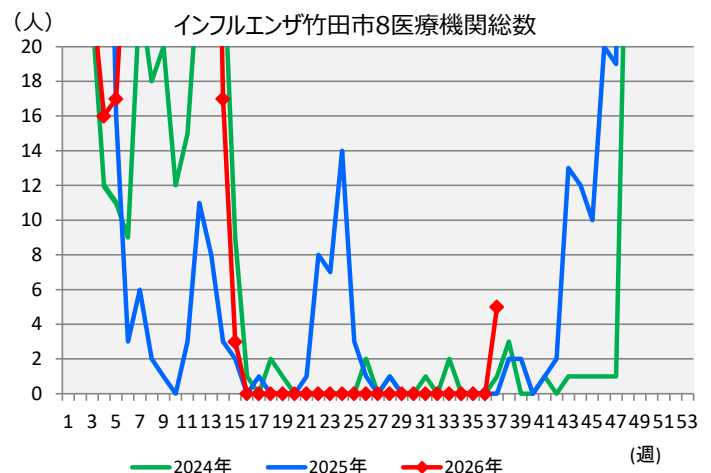
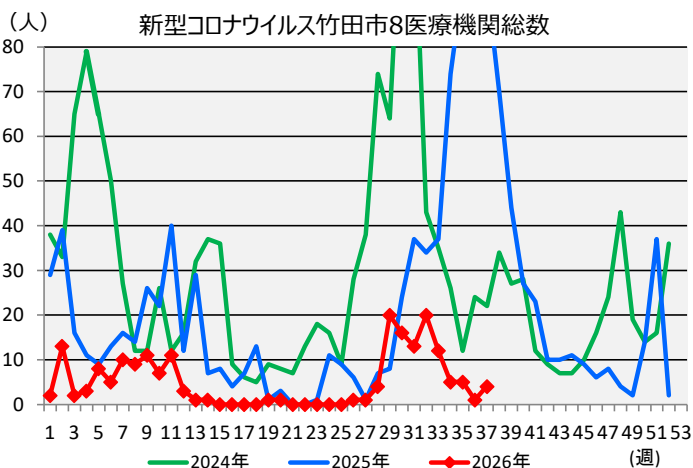
- ・手洗いや手指消毒: 帰宅後やトイレの後、食事の前は手をよく洗いましょう。
手をふくタオルの共用は避けましょう。
- ・咳エチケットやマスク: 咳などの症状がある場合や不特定多数の人が密になる場所では、マスクの着用が大切です。
- ・こまめな換気: 部屋の空気が滞留しないように、こまめに換気を行いましょう。
- ・体調不良時の休養: 体調が悪い時は、無理をして学校や職場に行かず、早めに休養をとりましょう。



(第37週)

(調査医療機関8か所の総患者数)

疾患名 年齢	インフルエンザ			新型コロナウイルス感染症	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱(プール熱)	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘(みずぼうそう)	手足口病	伝染性紅斑(リンゴ病)	突発性発疹	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	マイコプラズマ肺炎	麻しん(全数報告)	風しん(全数報告)	百日咳(全数報告)	つつが虫病(全数報告)
	A型	B型	不明																
0歳																			
1～3歳																			
4～6歳																			
7～9歳																			
10～14歳				1															
15～19歳	3																		
20歳以上	2			3				1											
今週	5			4				1											
	5																		
70歳以上(再掲)				1															
先週				1				2											



感染症危機下において実施が推奨される基本的な感染対策

①換気



換気によって、空気中のウイルス等を外に追い出すことができます。

必要な換気量が確保されているかを確認する方法としては、二酸化炭素濃度測定器(CO2センサー)の活用等があります。

対角にある窓を2か所以上開ける



窓が1か所しかない場合

換気扇を常につける



扉を開ける



空気の通り道を設けることが重要です

②マスク着用等の咳エチケット



咳エチケットによって、ウイルス等を含んでいる飛沫が広がるのを防ぐことができます。

ある程度、飛沫感染を防ぐことができる不織布(ふしょくふ)製マスクがおすすめです。

3つの咳エチケット



正しいマスクの着用



③手洗い



手洗いによって、自分の手に付着したウイルスを減らすことができます。

流水で手を洗えないとき、手指消毒(消毒用エタノール等による)も有効です。



正しい手の洗い方

- 手洗いの前に
- 爪は短く切っておきましょう
 - 時計や指輪は外しておきましょう



指の間や手首も忘れずに。

④人混み回避



感染症危機下でも、人混みを避けることによって、感染機会を減らすことができます。

熱や咳等、体調不良を感じている人は、人が多く集まる場所に行かないようにしましょう。

特に 高齢者 基礎疾患のある方 妊婦 体調不良の方 は、人混みや繁華街への外出を控えましょう。



感染症の特性や状況の変化に応じた最新の情報や対策については、厚生労働省などの公式ウェブサイトやSNSにて随時更新しますので、ご確認ください。

QRコード



内閣感染症危機管理統括庁



厚生労働省

マスクや手指消毒薬など
ご家庭や職場でも
備蓄しておきましょう!